



第16・17回防衛セミナー開催概要



「セミナー風景」
(第17回セミナー)

開催日・場所

第16回 平成24年7月30日(月) 於：嘉手納町中央公民館
(大ホール)

第17回 平成24年7月31日(火) 於：沖縄県立博物館・美術館3階講堂

第1部『北朝鮮の戦略的動向』

防衛省 防衛省防衛研究所地域研究部 北東アジア研究室
主任研究官 阿久津 博泰

第2部『北朝鮮の戦略的動向』

防衛省 運用企画局 事態対処課長 土本 秀樹

セミナー概要

沖縄防衛局では、7月30日、嘉手納町中央公民館において、149名の方々に来場していただき、第16回防衛セミナーを、また、翌31日には、沖縄県立博物館・美術館3階講堂において、144名の方々に来場していただき、第17回防衛セミナーを開催しました。

今回の防衛セミナーは、先般の北朝鮮による「人工衛星」と称するミサイル発射への自衛隊の対応等について、国民の皆様の御理解の一助となるよう開催しました。

第1部では、防衛研究所地域研究部北東アジア研究室 阿久津博泰主任研究官を講師として、「北朝鮮の戦略的動向：金正恩体制の安保政策を読む」をテーマに、金正日体制と金正恩体制の連続性と変化、金正恩体制の安保戦略、その課題と今後の展望についてお話しいただきました。

また、第2部では、防衛省運用企画局事態対処課 土本英樹課長を講師として、「北朝鮮による「人工衛星」と称するミサイル発射への自衛隊の対応について」をテーマに、弾道ミサイル等への対応の法的枠組みと運用構想、4月13日の北朝鮮「ミサイル」発射への対応の経緯等についてお話しいただきました。

聴講された方々からは、「勉強になった」、「今後の北朝鮮の動向が気になるので、また、セミナーを開催して欲しい」、「もっと具体的な事例も話して欲しかった」などの感想や意見をいただきました。

